サポート情報記事

ポリシーライブラリを閲覧・検索する方法

2026 © Vitextra SIA. 無断転載を禁じます。

免責事項

本免責事項の適用上、次のとおり定義します。

- **会社** (本免責事項では「当社」と表記します) とは、Vitextra SIA (Matīsa iela 61-25, Rīga, LV-1009, Latvia) を指します。
- **本ドキュメント**とは、ナレッジベースの記事を指します。
- **お客様**とは、本ドキュメントにアクセスする個人、または該当する場合は、その個人が本ドキュメントにアクセスまたは使用する際に代理となっている会社その他の法人を指します。
- **本 Web サイト**とは、https://vitextra.com からアクセスできる Vitextra を指します。

免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、一般的な情報提供のみを目的としています。

当社は、本ドキュメントの内容における誤りや脱漏について、一切責任を負いません。

いかなる場合も、契約上の訴訟、過失、その他の不法行為上の訴訟であるかを問わず、本ドキュメントの内容の使用に起因または関連して生じる、特別損害、直接損害、間接損害、結果的損害、付随的損害、またはその他一切の損害について、当社は責任を負いません。当社は、事前の通知なく、いつでも本ドキュメントの内容に追加、削除、または変更を行う権利を留保します。

誤りおよび脱漏に関する免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、関心のある事項に関する一般的な指針を示すことのみを目的としています。そのため、本ドキュメントの内容を最新かつ正確に保つために当社があらゆる予防措置を講じている場合でも、誤りが生じる可能性があります。また、法律、規則、規制は変化するため、本ドキュメントに記載されている情報に遅れ、脱漏、または不正確な点が含まれる場合があります。

当社は、誤りや脱漏、またはこの情報の使用によって得られた結果について、責任を負いません。

フェアユースに関する免責事項

当社は、著作権者から明示的な許可を得ていない著作物を使用する場合があります。当社は、批評、論評、ニュース報道、教育、学術研究、または調査の目的で、そのような資料を提供しています。

当社は、これが、米国著作権法第 107 条に規定されている、当該著作物の「フェアユース」にあたると考えています。

お客様が、フェアユースの範囲を超えて、ご自身の目的で本ドキュメントの著作物を使用することを希望される場合は、著作権者から許可を得る必要があります。

「自己責任での使用」に関する免責事項

本ドキュメントのすべての情報は、完全性、正確性、適時性、またはこの情報の使用によって得られる結果について何ら保証することなく、また、性能、商品性、特定目的への適合性に関する保証を含むがこれらに限定されない、明示または黙示を問わずいかなる種類の保証もなく、「現状のまま」提供されます。

当社は、本ドキュメントに記載されている情報に依拠して行われた判断や措置、または結果的損害、特別損害、もしくはこれらに類する損害について、たとえそのような損害の可能性について知らされていた場合でも、お客様またはその他の者に対して責任を負いません。

お問い合わせ

本免責事項についてご不明な点がある場合は、メール (support@vitextra.com) でお問い合わせください。

目次

カタログを閲覧する 4

検索して絞り込む 4

個人用バッジを解釈する 5

対象を絞ったライブラリページを設定する 5

ポリシーが見つからない、または開かない場合 6

Policy Libraryは公開済みポリシーとレビュー中のポリシーのカタログです。従業員が自分のタスク一覧以外の参考資料を探すのに役立ちます。My Policiesは割り当てられたものを示し、ライブラリは設定されたカタログで利用できるポリシーカードを示します。

カタログを閲覧する

組織から提供されたライブラリページを開きます。各カードには、ポリシーのカテゴリ、重要度、タイトル、説明、現在のバージョン、発効日、所有者が表示される場合があります。**ドキュメントを開く**を選択してPolicy Readerに進みます。

下書きとアーカイブ済みのポリシーはこのカタログに読み込まれません。レビュー中のポリシーは含まれるため、表示されていることが所有者のレビュー作業の完了を意味するわけではありません。ページを設定されたカテゴリ名の集合に制限することもでき、その場合は個人の検索が適用される前からカードが絞り込まれます。

検索して絞り込む

1 検索コントロールが表示されている場合、特徴的な単語や語句を入力します。
2 カテゴリまたは**すべてのカテゴリー**を選びます。
3 一致するカードを確認し、結果を広げるには検索やカテゴリを解除します。
4 目的のポリシーを開き、利用する前にバージョンとソースを確認します。

検索は大文字と小文字を区別せず、タイトル、説明、規制タグ内の部分文字列に一致します。ソース文書の全文、所有者名、SharePoint検索インデックスは検索しません。文書本文の語句で結果が出ない場合は、既知のタイトルの単語やタグを試してください。



ポリシーメタデータの検索と個人の状態の確認

個人用バッジを解釈する

ライブラリは自分の割り当てを読み込み、カードに情報を付けます。ポリシーの現在のバージョンに一致する確認済み割り当てがある場合、その確認を優先して表示します。それ以外では、割り当て済みまたは期限超過の項目について確認が必要と表示される場合があります。そのリンクには該当する割り当て識別子が含まれます。

バッジはすべてのキャンペーンの完全な履歴ではありません。現行バージョンの確認が表示で優先され、バッジがないことは免除、レビューが必要な項目、その他の過去の割り当てがない証拠にはなりません。個人の詳細一覧はMy Policiesで確認します。

カタログのポリシーを開いても、割り当ては自動作成されません。Policy Readerは既存の個人割り当てを識別するか、割り当てがないことを表示できます。閲覧と正式な確認は別の操作です。

対象を絞ったライブラリページを設定する

ページ編集者は、Webパーツを目的のハブとリーダーページに接続し、**カテゴリー**を設定し、**検索ボックスを表示する**を有効または無効にできます。カテゴリ設定は正確なカテゴリ名をコンマ区切りで指定し、空にすると読み込まれたカタログ全体が対象になります。綴りや大文字と小文字の違いで、期待したカードが除外される場合があります。

この実装では、検索表示スイッチが検索フィールドとユーザー用カテゴリ選択の両方を制御します。非表示にしても、設定済みのカテゴリ制限は解除されません。設定を編集した後は、従業員として公開ページをテストしてください。

警告

カタログのフィルターは表示設定であり、データ権限の境界ではありません。ソース文書へのアクセスを付与せず、除外されたレコードにSharePoint経由で到達できないことも保証しません。有効な権限はKB10500. Policy Acknowledgementのロールと権限を設定する方法を使って別途設定してください。

ポリシーが見つからない、または開かない場合

個人のフィルターを解除し、設定されたハブとカテゴリを確認して、所有者に公開状態を確認してもらいます。カードは表示されるがソースが失敗する場合は、ハブアクセスと別にソースへのアクセスをテストします。個人の割り当てがない場合はKB10536.　ポリシー、従業員、割り当てが表示されない問題を解決する、プレビューの問題にはKB10537.　ポリシープレビューと無効な確認ボタンの問題を解決するを使用してください。